| 授業科目名 | 仏教と人間 | 担当教員名 | 紅楳 英顕 | |
|---------------|---|-------------|-------------------|---------|
| 必修/選択 | 必修 (幼稚園教諭2種免許/保育士資格) | 開講学年・学期 | 2年 前期 (年間開講数 2講座) | |
| 科目区分 | 基礎科目 | 単位数 | 2単位 | |
| 施行担則に定める利 | 外国語、体育以外の科目 | 授業方法/担当形態 | 講義 / 単独 | |
| | | 特記事項 | | |
| 授業の到達目標 | 釈尊に始まる仏教と浄土真宗の宗祖親鸞聖人の教えの本質を知ると共に、それらをこれからの人生観・職業観に役立てて貰いたいと思う。 (1)仏教の教えの本質 (2)親鸞聖人の教えの本質 (3)仏教から学ぶ人生観・職業観 (4)親鸞聖人の教えから学ぶ人生観・職業観 | | | |
| 授業の概要 | 仏教の開祖ブッダ(釈尊)の生涯およびその教えと、浄土真宗の宗祖親鸞聖人の生涯およびその教えを学ぶ。仏教の基本精神は全てのものは空、無我であると説き、自己に執着する 心を離れるべきことを説く、仏教を学ぶことにより、他者を思いやり慈しむ精神を養う。また浄土真宗の開祖親鸞聖人は大変自己内省の深い人であった。世界に宗教者は数多く存在する が、その中で親鸞聖人が最も深く自己を内省した人であったと言えるであろう。人間は自己中心にものを考えるものである。現代社会の種々の問題も根本的な原因はここあると思われ る。深く自己を内省した親鸞聖人の教えを学び、よき社会人となって貰いたいと思う。 | | | |
| テキスト | 「真実の救いの世界-親鸞聖人の教えと生涯-」紅楳英顕著(探究社) | | | |
| 参考書· 参考資料等 | 「ブッグ物語」中村元、田辺和子著(岩波書店)、「浄土真宗がわかる本」紅楳英顕著(教育新潮社) | | | |
| 成績評価の方法 | 定期試験:70%、その他(レポート、受講態度等):30% | | | |
| 授業計画 | 授業の対 | 容 | | 到達目標番号 |
| 第1回 | ブッダ(釈尊)の生涯①(誕生~29才) <誕生、農耕祭の体験、四門出遊、出家> | | | |
| 第2回 | ブッダ(釈尊)の生涯②(29才~80才) <修行、成道、伝道、入滅> | | | |
| 第3回 | 仏教の教え①(三法印、縁起、空) | | | |
| 第4回 | 仏教の教え②(四諦・八正道) | | | (1) |
| 第5回 | 日本の仏教① (仏教伝来、聖徳太子) | | | |
| 第6回 | 日本の仏教② (自力仏教、他力仏教) | | | |
| 第7回 | 親鸞聖人の生涯①(誕生~29才)〈誕生、出家、比叡山での自力修行、法然上人の弟子となり他力の道に入る〉 | | | |
| 第8回 | 親鸞聖人の生涯②(29才~42才) <越後に流罪、非僧非俗、結婚生活、流罪赦免> | | | |
| 第9回 | 親鸞聖人の生涯③(42才~60才)〈関東生活、多〈の弟子や信者が出来る、御同行御同朋〉 | | | |
| 第10回 | 親鸞聖人の生涯④(60才~90才)〈京都生活、著述活動、往生〉 | | | |
| 第11回 | 親鸞聖人の教え①(他力の救い) | | | |
| 第12回 | 親鸞聖人の教え②(現世からの救い) | | | |
| 第13回 | 親鸞聖人の教え③(悪人の救い) | | | (2) |
| 第14回 | 救いへの道(浄土真宗では聞法、学習) | | | |
| 第15回 | 現代と仏教(浄土真宗)(平和問題、人権問題) | | | (3),(4) |
| 定期試験 | 筆記試験 | | | |
| | | | | |